

いぶりの文化

胆振の概況2015

◎文化財一覧 (平成26年4月1日現在)

【国指定・登録】

区分	名称	所在地	所有者	指定年月日	概要
重要文化財	土偶(輪西遺跡)	東京国立博物館	国	S37.6.21	中空で高さ19センチ、頭部左右に「まげ」のような髪型で、ほぼ完全な形態とみられる。
	旧三戸部家住宅	伊達市梅本町 61 番地 2	伊達市	S46.12.28	明治5(1872)年の移住時につくられた住宅で、開拓農家として現存する最古のものである。明治7(1874)年に琴似につくられた屯田兵屋と期を一にし興味深い。
	北海道有珠モシリ遺跡出土品	伊達市梅本町 61 番地 2	国	H16.6.8	縄文時代の墓壇内に副葬された骨角牙貝製品の一括。銚頭や釣針等の豊富な漁撈用具、頭部を熊の彫刻で飾る匙形製品、幾何学文が彫られた槍先形製品、小型の巻貝を素材とした装身具等、多彩な内容で構成される。これらは縄文時代の葬送儀礼を考える上で欠かせない資料であると共に、当時の骨角牙貝製品の製作技術や造形の特色を知る上で、極めて貴重である。
	北海道有珠モシリ遺跡出土品	伊達市梅本町 61 番地 2	伊達市	H16.6.8	噴火湾内の低平な小島に築かれた縄文時代晩期から縄文時代の墓地遺跡からの出土品一括。副葬品として墓壇内に納められた骨角牙貝製品、土器・土製品、石器・石製品で構成される。銚頭や釣針等の豊富な漁撈用具、幾何学文が彫られた槍先形製品、南海産のオオツタノハを素材とした貝輪等、多彩な内容で構成される。葬送儀礼や交易を考える上で欠かせない資料である。
	蝦夷三官寺善光寺関係資料	伊達市有珠町 1 2 4 善光寺	宗教法人 善光寺	H17.6.9	文化元(1804)年以降、有珠善光寺建立から幕末にかけての仏教関連資料。板木をはじめとして、北海道、仏教史の研究のみならずアイヌ史研究においても欠くことのできない資料である。
重要民俗文化財	アイヌ古式舞踊	白老町高砂町 白老生活館	白老民族芸能保存会	S59.1.21	アイヌの人々により伝承されている古式舞踊イヨマンテリムセ(熊の霊送りの踊り)やエムシリムセ(剣の舞)など14の舞踊がアイヌ民族博物館内で常時公開されている。
		むかわ町末広 2 丁目 84-6 ムベツ館	鶴川アイヌ文化伝承保存会	S59.1.21	
史跡	入江・高砂貝塚	洞爺湖町入江 1 90、洞爺湖町高砂町 61 ほか	洞爺湖町	S63.5.13 H14.3.19 H14.12.19 H23.9.21	縄文時代前期から後期の大規模な貝塚のほか、竪穴住居跡、墓跡、埋葬人骨が出土している。
	白老仙台藩陣屋跡	白老町陣屋町 681 ほか	白老町 ほか	S41.3.3 S51.7.8 H7.11.8	安政3(1856)年、ロシアの南下を警戒した幕府の命によって仙台藩が築いた道内最大の陣屋。同藩では白老を拠点に、国後・択捉までの太平洋岸一帯を警衛した。
	東蝦夷地南部藩陣屋跡	室蘭市南 2 丁目 514、同市南町 186 ほか	室蘭市	S9.5.1 S49.8.22	安政2(1855)年、幕府の命によって南部藩が陣屋を築いた。
	静川遺跡	苫小牧市字 静川 93-7-11	(株)苫東	S62.1.8	環壕を含む縄文時代中期を中心とする集落跡である。
	善光寺跡	伊達市有珠町 124 善光寺	宗教法人 善光寺	S49.5.23	文化元(1804)年、幕府の官寺として建立。貴重な資料が数多く残されている。
	北黄金貝塚	伊達市北黄金町 75-1	伊達市	S62.12.25 H25.10.17	縄文時代前期を中心とした貝塚遺跡群で、全国の貝塚遺跡群の中で最大級のもの。
名勝	ピッカノカカムイチャシ 絵巻半島西海岸	豊浦町字礼文 豊浦市南町 ほか	国 室蘭市 ほか	H23.2.7 H24.1.24	アイヌの物語や伝承、祈りの場、言葉に彩られた優秀な景勝地群である。
特別天然記念物	昭和新山	壮瞥町字昭和 新山	個人	S26.6.9 S32.6.19 S35.4.16	昭和18(1943)年12月の地震から生成をはじめ、昭和20(1945)年9月に最高点407メートルに達して、その活動を休止した。学術上も教育上も世界的に貴重なものである。
天然記念物	登別原始林	登別市登別 温泉町	国	T13.12.9 S34.5.29 S59.9.17	北海道中帯南部の植物区系を代表する貴重な天然林である。指定区域の中には、地獄谷、大湯沼などの温泉湧出地がある。
登録有形文化財	室蘭市旧室蘭駅舎	室蘭市海岸町 1-5-1	室蘭市	H11.7.8	明治45(1912)年に室蘭本線の終着駅として造られた木造2階建、煙突付きの駅舎。建築面積686㎡
	北海道大学農学部附属 苫小牧地方演習林森林記念館(旧標本貯蔵室)	苫小牧市字 高丘	北海道大学	H12.4.28	昭和10(1935)年に標本貯蔵室として建築。木造平屋建。
	旧中村平八郎家住宅主屋	むかわ町穂別 458	むかわ町	H13.8.28	穂別村開拓の先駆者の邸宅。平屋建の主屋と2階建の洋館からなる北海道内陸部における大正期建築物
	旧国鉄富内線富内駅舎	むかわ町穂別 富内 81-1	むかわ町	H13.8.28	切妻造平屋建の大正期の標準的な駅舎。改札左手に運搬機操作所が残されている。
	旧国鉄富内線富内駅舎プラットフォーム	むかわ町穂別 富内 81-1	むかわ町	H13.8.28	駅本屋背面に延びる石積2段のプラットフォーム。長さ75メートル程で両端部を斜路とする。
	旧国鉄富内線富内駅構内線路	むかわ町	むかわ町	H13.8.28	北海道鉱業鉄道(株)が発注した外国製レールや日本製レールが複線で保存されている。

【道指定】

区分	名称	所在地	所有者	指定年月日	概要
有形文化財	入江馬頭観世音碑	洞爺湖町入江 105 先	虹田馬頭観世音 碑保存協賛会	H4.4.31	文化2(1805)年に北海道初の官営牧場「有珠・虹田牧場」創設を記念して建立された。
	アイヌ丸木舟及び推進具	苫小牧市末広町 3-9-7 苫小牧市美術博物館	苫小牧市	S42.6.22	約300年前のもの。イタオマチップ(海漁具)は他に類がない。
	釈迦如来立像	伊達市有珠町 124 善光寺	宗教法人 善光寺	S34.2.24	高さ162.1センチ。京都市嵯峨清涼寺の釈迦如来立像の伝模作。
	円空作聖観音像	伊達市有珠町 124 善光寺	宗教法人 善光寺	S52.3.11	円空は寛文6(1666)年に来道したといわれ、「鉦作り」「こっば仏」と呼ばれる神業に近い独自の仏像を作った。
	入江貝塚出土品	洞爺湖町高砂町 44 入江・高砂貝塚	洞爺湖町	H26.3.31	縄文時代の骨角牙貝製品で、銚頭・釣針などの漁撈具のほか、南海産貝製の装身品など道内でも出土例が少ないものもある。
史跡	鶴川盛土墳墓群	むかわ町字 汐見	むかわ町	S41.7.7	円形で、墳墓内に数個の墓穴が見られる。縄文文化期のもの。
	開拓史三角測量勇 弘基点	苫小牧市勇 弘 132-49	苫小牧市	S42.3.17	北海道開拓史が明治6(1873)年から基点を定め測量を開始した。洋式三角測量で最初。
天然記念物	樽前山熔岩円頂丘	苫小牧市字 樽前	国	S42.3.17	明治42(1909)年の噴火によって、頂上火口内から溶岩があふれることなく、円頂丘状に盛り上がり生成された。

胆振では、自らの可能性を求め、心豊かにたくましく生きる人間の育成を目指し、学校・家庭・地域が連携を強化し、確かな学力や豊かな人間性、健やかな体などの「生きる力」をはぐくむ教育を推進するとともに、胆振の教育資源を生かした学びの環境づくりの推進に努めています。

学校教育

- 幼稚園では、家庭との連続性を踏まえた保育や幼児の主体的な活動を促す援助の工夫など、心身の調和のとれた発達の基礎を培う教育活動を進めています。
- 小・中学校では、自主的・自発的な学習を促す問題解決的な学習や思考力・判断力・表現力等を育成し、言語活動を通して考えを深める授業づくりや「私たちの道徳」の積極的な活用を図った道徳の時間の工夫など、生きる力をはぐくむ創意ある教育活動を推進しています。
- 高等学校では、特色ある教育課程の編成・実施に努めるとともに、総合学科、普通科単位制高校、中高一貫教育校、地域キャンパス校・センター校などの新しいタイプの学校の設置、生徒たちの多様な学習ニーズへの対応やきめ細かな指導を進めています。
また、「スーパーサイエンスハイスクール事業」による科学技術、理科・数学教育の推進、「スーパーグローバルハイスクール事業」による国際的に活躍できるグローバルリーダーの育成や、「地域医療を支える人づくりプロジェクト」による将来における本道の地域医療を支える人材の育成及び「授業実践セミナー」による実践的な教科指導力の向上などに取り組んでいます。
- 平成27年3月の高卒者の進学率は63.8%で、全道平均(72.3%)を8.3ポイント下回る一方、就職率は35.3%で全道平均(26.1%)を9.2ポイント上回っています。

社会教育

- 住民の多様な学習要求に的確に対応して、様々な学習機会の提供に努めるとともに、地域の自然環境や人材などの特性を生かした社会教育活動のより一層の推進に取り組んでいます。
- 家庭や地域における様々な課題に対し、地域住民や企業等の参画及び協力により、家庭や地域の教育力の向上に努めています。
- 社会教育推進のための基盤整備として、社会教育指導者等の育成及び公民館や博物館、図書館等の活用を図りながら、生涯各期における学習機会の提供・充実に努めています。

◎幼稚園

区分	園数(園)	園児数(名)
公立	3	88
私立	41	5,186
合計	44	5,274

(H26.5.1現在)

◎小中学校

区分	学校数(校)	児童・生徒数(名)	
		小学校	中学校
小学校	公立	85	19,733 (588)
	私立	1	40
	合計	86	19,773
中学校	公立	46	10,081 (258)
	私立	2	22
	合計	48	10,103

(H26.5.1現在、()は特別支援学級で内数)

◎中等教育学校

区分	学校数(校)	生徒数(名)	
		前期課程	後期課程
道立	1	235	222

・H26.5.1現在

◎高等学校

区分	学校数(校)	生徒数(名)
道立	18	7,951
市町村立	2	99
私立	5	1,692
合計	25	9,742

(H26.5.1現在、定時制を含む)

◎特別支援学校(特別支援学校、盲・ろう学校)

学校数(校)	生徒数(名)
3	251

(H26.5.1現在)

◎専修学校・各種学校

学校数(校)	生徒数(名)
11	1,669

(H26.5.1現在)

◎大学・短期大学

区分	学校名	区分	学生数(名)
国立	室蘭工業大学	昼間	2,600
		夜間	213
		大学院	477
		計	3,290
私立	苫小牧駒澤大学	—	229

(H26.5.1現在)

◎高等学校卒業者の動き

区分	胆振	全道
卒業者(名)	2,669	33,995
大学等・専修学校	1,702 (63.8%)	24,592 (72.3%)
就職者(名)	943 (35.3%)	8,864 (26.1%)

※未内定者24名

平成27年3月卒業者(定時制を含む)胆振教育局調べ()は卒業者に占める割合